

原の旅」の企画、利根沼田地域日本百名山ガイドブックの増刷、新規の取組みとして、多機能携帯電話による観光情報サービスの開始などです。多機能携帯電話機を観光スポットに向けて吹出しが解説します。また地域公共事業調整費を活用した案内看板の整備等も実施しました。環境森林事務所は全国育樹祭での観光PR、農業事務所は「みのりの里スタンプラリー」の実施、土木事務所はメロディーライン設置や県道等の整備促進、利根教育事務所は、みなかみ町商工会やぐんま天文台等と連携を図り「星の鑑賞会」の企画実現に協力しました。

◆沼田市の取組み

・平成22年4月「真田街道推進機構」に参加。平成26年のNHK大河ドラマ目標。

・沼田商工会議所「ぬまたスイーツめぐり」を作成

◆片品村の取組み

・尾瀬の散策や健康測定等を含むヘルスツーリズムの新たな取組み開始

・X T E R R A Japan チャンピオンシップ丸沼大会、毎年夏に山岳版トライアスロン開催

◆昭和村の取組み

・「日本で最も美しい村」連合へ加入、写真展も開催

・旬菜館を来年度に、「道の駅」にすべく取組中

◆川場村の取組み

・81年から世田谷区との交流開始、児童等の宿泊自然体験

・お米のブランド化を推進「雪ほたか」食味鑑定国際大会で4年連続金賞を受賞

◆みなかみ町の取組み

・谷川岳天神平で「星の鑑賞会」開始。8月～10月21回開催、4,006人乗車。地元ボランティアが、ぐんま天文台等で勉強会。雨天時は星座ソフトで、宇宙を解説。

・6月に町と行政事務所共催で在京記者アウトドア無料体験ツアーを実施。盛夏もありラフティング、キャニオニング等賑わう。女性の団体客や家族連れの体験も見られた。

◆DCで大事なことは

この群馬DCで一番大事なものは何でしょうか。せっかくJRや旅行会社が群馬県を応援してくれるわけですからこれを一過性のものとせず、

これをきっかけに地域が元気になる取組みに結びつけるのが、一番大事だと思います。群馬の魅力はたくさんあります。どう発信していくかは、それぞれの地域の創意工夫、熱意です。群馬の魅力の掘り起こしや磨き上げが重要だと思います。エージェントの方々を谷川岳一之倉沢の早朝トレッキングにご案内しましたが、登山家でなく普通の人でも谷川岳一之倉沢の壮大な雪渓や朝焼けが見られることに驚いていました。地元の方が空気のように当たり前になっていることの中にも、外の人にとっては新鮮でわくわくするような体験が、まだまだ残っているのではないのでしょうか。観光客の方々に魅力ある体験をして頂く、美味しいものに舌鼓を打つ、心身が寛ぎ元気になる、また群馬に来てもらう。そして地域が元気になる。そのきっかけとして、群馬DCがあると思います。ご静聴ありがとうございました。

「地域の力を活かして」

協議会員の多くの方が、プレDCで活躍なさいました。その中で、今回は観光ガイドに注目して、活動の様子をご紹介します。

◆水上観光ガイド協会

5月のゴールデンウィークから11月23日まで諏訪峡散策や予約制でSLの見学を主にガイドしています。平成22年度はワンシーズンで、812人をご案内しました。前年よりやや多めの利用です。

諏訪峡は秋の紅葉が一番いい時期なので、例年、土日祝日と11月の毎日が活動日ですが、今年は7・8月も毎日活動して、来年のDC期間の夏はどうガイドしようかと日記をつけたり、勉強会の機会を増やしたりして力を入れて来ました。

プレDC期間中に活動してみて、DCについて地元の方がもっと盛り上げられるといいと感じています。また、諏訪峡散策のガイド活動は今年で9年目になりますが、メディア等で紹介された天文観測やアウトドアに比べるとまだまだ知られていないので、今後は今年の活動を踏まえた上で、より多くの人に知ってもらえるよう頑張っていこうと思っています。

◆中之条観光ガイドボランティアセンター

公認観光ガイド 高橋透さん

プレDCの期間中は予約で普段より多く、49組、365名をご案内しました。

当センターの案内ブースは駅舎内にあるのが一番の特徴で、普段はほとんどが電車の待ち時間にガイドします。お客様のお時間があるときは、伊参スタジオや、富沢家住宅などをご案内しますが、隙間の時間でガイドしますので、重い歴史的話などを教授するというよりは、楽しく過ごしてもらうことを最優先に考えて、楽しかった、また来たいと思ってもらえるよう「旅のおまけづくり」をしています。地域の裏話や、伝統行事「鳥追い祭り」の唄を『追いもうせ、追いもうせ、唐土(とっと)の鳥を追いもうせ』と、唄って聞かせたりできるのも、地元ボランティアならではのおもてなしです。

この期間中、県外から来たお客様が外からの目線で、今まで気づかなかったノスタルジーなどを感じているのを知ったり、逆に地元の魅力を発見させてもらいました。

楽しかったと言ってもらえる喜びや交流が私たちの原動力です。来年のDC中は天蚕の見学などもガイドのコースに加える予定で、DCを通して、中之条の良さをもっと伝えたいです。そして中之条に行けばあのガイドさん達がいるんだと、多くの人に知ってもらえたらと期待しています。



駅舎内に常駐、ギャラリーも設置し、地元の魅力を発信している。

取材に訪れた中之条駅の駅長さんから頂いた名刺にも群馬DCのロゴが。



群馬DC情報—その4—

群馬デスティネーションキャンペーン公式サイト
<http://gunma-dc.net/>

今回は、群馬デスティネーションキャンペーン公式サイトのご案内です。群馬県内を5つの地域県央エリア、西部エリア、東部エリア、利根・沼田エリア、吾妻エリアに分け、各エリア担当者が観光スポットやイベント情報など群馬DCに向けて様々な最新情報を随時更新、発信していきます。またエリアごとに「感動体験」、「美味体験」、「旅先体験イベント」などのカテゴリで欲しい情報が簡単に手に入ります。ぜひアクセスしてみてください。

◎皆さんの団体で、県外からの誘客にもつながるイベント開催などの情報がありましたら、お近くのエリア担当者(県内5つの県行政事務所)へ御連絡ください。(ただし、対象が限定的なイベントなど掲載が難しい場合もありますのであらかじめ御了承ください。)

・県央エリア(前橋市、伊勢崎市、渋川市、榛東村、吉岡町、玉村町)→中部行政事務所企画振興係
tel: 027-219-2555

・西部エリア(高崎市、藤岡市、富岡市、安中市、上野村、神流町、下仁田町、南牧村、甘楽町)→西部行政事務所企画振興係
tel: 027-322-4681

・吾妻エリア(中之条町、長野原町、嬭恋村、草津町、高山村、東吾妻町)→吾妻行政事務所企画振興係
tel: 0279-75-3301

・利根沼田エリア(沼田市、片品村、川場村、昭和村、みなかみ町)→利根沼田行政事務所企画振興係
tel: 0278-22-4338

・東部エリア(桐生市、太田市、館林市、みどり市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町)→東部行政事務所企画振興係
tel: 0276-32-2215

【その他のコンテンツ】

- ・オリジナル群馬DCの名刺の作成が可能
- ・イベントカレンダー
- ・ぐんまの自然、食、歴史
- ・DCとは?
- DCのテーマやロゴマーク、期間などを紹介

【連絡先: ググっとぐんま観光宣伝推進協議会事務局(群馬県観光物産課内)
電話 027-226-3373(直通)】